

新規上場申請のための有価証券報告書（Iの部）  
及び新規上場申請のための四半期報告書の適正性に関する確認書

2022年8月12日

株式会社東京証券取引所  
代表取締役社長 山道 裕己 殿

会 社 名 株式会社 e W e L L  
代 表 者 の 代 表 取 締 役 社 長  
役 職  
氏名(署名) 中野剛人

当社の代表取締役社長である中野剛人は、新規上場申請のための有価証券報告書（Iの部）および新規上場申請のための四半期報告書に不実の記載がないものと認識しております。

1. 新規上場申請のための有価証券報告書（Iの部）および新規上場申請のための四半期報告書の作成にあたり、「企業内容等の開示に関する内閣府令」、「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」および「四半期財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」等の関連法令に基づき、すべての重要な点において適正に記録されていることを確認しております。
2. 新規上場申請のための有価証券報告書（Iの部）および新規上場申請のための四半期報告書の作成において、業務分担と責任部署が明確にされており、適切な業務体制が構築されております。
3. 每月開催する定時取締役会および必要に応じて開催する臨時取締役会において、重要な経営情報および業務執行状況が適切に報告されるとともに、経営上の重要事項の意思決定が適切に行われております。
4. 監査役は、取締役会の意思決定および取締役の職務執行が適切に行うために、取締役会その他重要な会議への出席、取締役の職務執行に対する客観的な立場での監督および監視を行うとともに、適切な監査を行っていることを確認しております。
5. 内部監査担当者は、監査および報告の独立性を確保した上で、内部管理体制の適正性や有効性を定期的に監査しており、指示事項および改善状況等について、その内容を代表取締役社長へ報告しております。
6. 会計監査人である太陽有限責任監査法人による監査において、新規上場申請のための有価証券報告書（Iの部）および新規上場申請のための四半期報告書の記載内容について、重要な指摘事項が無いことを確認しております。

以上